

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	国文学
科目基礎情報						
科目番号	g0700			科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	環境都市工学科			対象学年	5	
開設期	前期			週時間数	2	
教科書/教材	加藤精一訳『空海「性霊集」抄』（角川ソフィア文庫）、適宜プリントを配布。					
担当教員	加田 謙一郎					
到達目標						
①初歩的な漢文の書き下し文を読解できる。 ②空海の文芸作品の特徴を指摘できる。 ③空海の思想の基礎を理解できる。 ④平安初期の歴史の流れを理解し、簡明に述べることができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	初歩的な漢文の書き下し文を読解できる。また初歩的な漢文に関して、書き下し文を作成することができる。		初歩的な漢文の書き下し文を読解できる。		初歩的な漢文の書き下し文を読解できない。	
評価項目2	空海の文芸作品の特徴を指摘できる。また空海の思想の特徴を理解できる。		空海の文芸作品の特徴を指摘できる。		空海の文芸作品の特徴を指摘できない。	
評価項目3	平安初期の歴史の流れを理解し、簡明に述べることができる。		平安初期の歴史の流れを理解できる。		平安初期の歴史の流れを理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
JABEE A-1						
教育方法等						
概要	空海に関する様々な漢文テキストを読解し、当時の歴史なども視野に入れて、現代への合わせ鏡としての「空海の思想」に対して自分の意見を持つことを目標とする。空海の残した漢文を読み解くことによって、ものの捉え方、感じ方、考え方を深め、ぜひ自らの問いを発見してほしい。					
授業の進め方・方法	①授業内容はしっかりとメモを取る。 ②授業のなかで課題を提示し、小レポートを課す。小レポートは成績に反映されるので、未提出がないように気をつけること。また質問があれば、ささいなことでも必ず書くこと。 ③小レポートの講評と解説、質問への回答も行うので、小レポートには積極的に取り組むこと。 ④中間試験は行わず、前期末にレポートを課す。					
注意点	授業内容を通して、自分自身の振り返りをしてほしいと考える。漢文の学習からは離れるが、そのための作文方法等にも随時触れる。なお、欠課時数が1/3を超えた場合は基本的に年度内再評価は認めない。					
授業の属性・履修上の区分						
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス	授業の進め方、レポートの取り組み方等を把握する。		
		2週	「山中に何の楽しみか有る」を読む。	空海の思想（密教）の基礎に触れ、要点を理解できる。（MCC）		
		3週	「徒に玉を懐く」を読む。	空海の思想（密教）の基礎に触れ、要点を自分の言葉で述べることができる。（MCC）		
		4週	「大唐神都青竜寺故三朝の国師灌頂の阿闍梨恵果和尚の碑」を読む。（1）	空海が師と仰いだ恵果への追悼文を読み、要点を理解できる。（MCC）		
		5週	「大唐神都青竜寺故三朝の国師灌頂の阿闍梨恵果和尚の碑」を読む。（2）	空海が師と仰いだ恵果への追悼文を読み、要点を自分の言葉で述べることができる。（MCC）		
		6週	「中寿感興の詩 并に序」を読む。	空海の詩の特徴を理解できる。（MCC）		
		7週	自分自身のありようを振り返り、「曼荼羅」を作成する。	自分自身の興味の広がりを「曼荼羅」として作成する（図解化する）。（MCC）		
		8週	振り返り（1）	前回まで学んだ内容から、特に興味を持ったことに関して、800字程度の作文を書くことができる。（MCC）		
	2ndQ	9週	「綜芸種智院の式 并に序」を読む。（1）	日本最古の庶民の学校「綜芸種智院」を開いた空海の手紙に触れ、すべての者が学ぶことの意義について理解できる。（MCC）		
		10週	「綜芸種智院の式 并に序」を読む。（2）	同上。読みを進めることができる。（MCC）		
		11週	「綜芸種智院の式 并に序」を読む。（3）	同上。読みを進めることができる。（MCC）		
		12週	「綜芸種智院の式 并に序」を読む。（4）	すべての者が学ぶことの意義について考えたことを、1200字程度の作文を書くことができる。（MCC）		
		13週	「筆を奉獻する表」「東宮に筆を献ずる啓」（プリント）を読む。	テクノクラートでもあった空海、理工系系の記事を読み、その特徴を指摘できる。（MCC）		
		14週	「元興寺の僧中環が罪を赦されんことを請ふ表」を読む。	非寛容の現代から、為政者へ寛容を説く空海の論理に触れ、現代社会を捉えなおすことができる。（MCC）		
		15週	振り返り（2）	前回まで学んだ内容から、特に興味を持ったことに関して、1600字程度のレポートにまとめることができる。（MCC）		
		16週	レポート作成	空海の思想について、前回の作業を継続し、レポートを完成させることができる。（MCC）		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0